



令和3年10月8日
熊谷地方気象台

令和3年10月7日22時41分頃の千葉県北西部の地震に伴う

大雨警報・注意報基準の暫定的な運用について

令和3年10月7日22時41分頃の千葉県北西部の地震による地盤の緩みを考慮し、揺れの大きかった埼玉県川口市、宮代町について、大雨警報・注意報の発表基準（土壌雨量指数基準）を引き下げて運用します。

令和3年10月7日22時41分頃の千葉県北西部の地震により、埼玉県川口市、宮代町で震度5強を観測しました。

川口市、宮代町では、地盤が脆弱になっている可能性が高いため、雨による土砂災害の危険性が通常より高いと考えられます。

このため、震度5強を観測した川口市、宮代町については、通常よりも警戒を高めるため、当分の間、熊谷地方気象台が発表する大雨警報・注意報の発表基準（土壌雨量指数基準）を通常基準より引き下げた暫定基準を設けて運用します。

通常基準の8割の暫定基準を設ける市町村

川口市

宮代町（注意報基準のみ変更）

なお、大雨警報（土砂災害）の危険度分布[※]についても、今回の暫定基準が反映されたものとなり、引き続き避難対象地域の絞込みに活用いただけます。

また、今後は地震後の降雨と土砂災害の関係を調査し、必要に応じて暫定基準を見直します。

※ 大雨警報（土砂災害）の危険度分布は、大雨による土砂災害発生の危険度の高まりを、地図上で5段階に色分けして示す情報です。

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>

問合せ先：

熊谷地方気象台

土砂災害気象官

中村 電話 048-521-5858

FAX 048-521-7933



別紙

通常基準を暫定的に変更する市町村



通常基準の土壌雨量指数基準を7割に引き下げる市町村



通常基準の土壌雨量指数基準を8割に引き下げる市町村